



MESSAGE NOTES

互いに励まし合い建て上げる

ヘブル人への手紙 10:24-25

ロイド・フラハティ

励まし建て上げることは、傷つける言葉を控えること以上の意味があります。それは、互いの成長を積極的に助けあうことです。

ヘブル人への手紙 10:24-25 “また、愛と善行を促すために、互いに注意を払おうではありませんか。25 ある人たちの習慣に倣って自分たちの集まりをやめたりせず、むしろ励まし合いましょう。その日が近づいていることが分かっているのですから、ますます励もうではありませんか。”

1. 互いに成長を促し合う

励ましは偶然のものではありません—思慮と意図が必要です。「考慮しよう」

2. ますます励もう

ヘブル 10:25b “その日が近づいていることが分かっているのですから、ますます励もうではありませんか。”

世の中が暗くなるほど、教会の発する言葉は、より明るくあるべきです。

3. 人を生かす希望と励ましの言葉を語る

1 テサロニケ人への手紙 5:11 “ですからあなたがたは、現に行っているとおり、互いに励まし合い、互いを高め合いなさい。”

私たちの言葉は、相手を傷つけることも、建て上げることもできます—神様は私たちにいのちの言葉を語るようにと召しておられます。

まとめ

- 互いに成長できるよう積極的に助け合おう
- 批判を祝福に置き換え、いのちの言葉を語って互いに建て上げ合うようにしよう。